



2024
11
No.784

漁業と技術を繋いで、新たな発展へ

CONTENTS

FISHING POLITICS

漁政

- 令和6年度宮崎県広域水産業再生委員会 第3回担当者会開催
- 宮崎県知事・同県議会議長への陳情・要望
- 2024年9月末漁業生産統計(属人)
- 2024年9月漁業生産統計(属人)
- 2024年9月末の対前年比較属人水揚げ表

BUSINESS

業務情報

- 2024年度 漁協購買担当者会議
- 日向市立日知屋小学校で『ひむか地産地消交流給食会』を開催
- フローランテ宮崎(秋のフローラル祭)にて『あごだし宮崎魚うどんA・GO』の出店販売を開催

MERGER PROPULSION

合併推進部

- 第3回組合長会議、第17回作業部会の開催、合併進捗状況について

FISHERIES CO-OPERATIVE

漁連情報

- 初級職員研修会
- JFグループ中職員研修会

FISHERIES EXPERIMENT

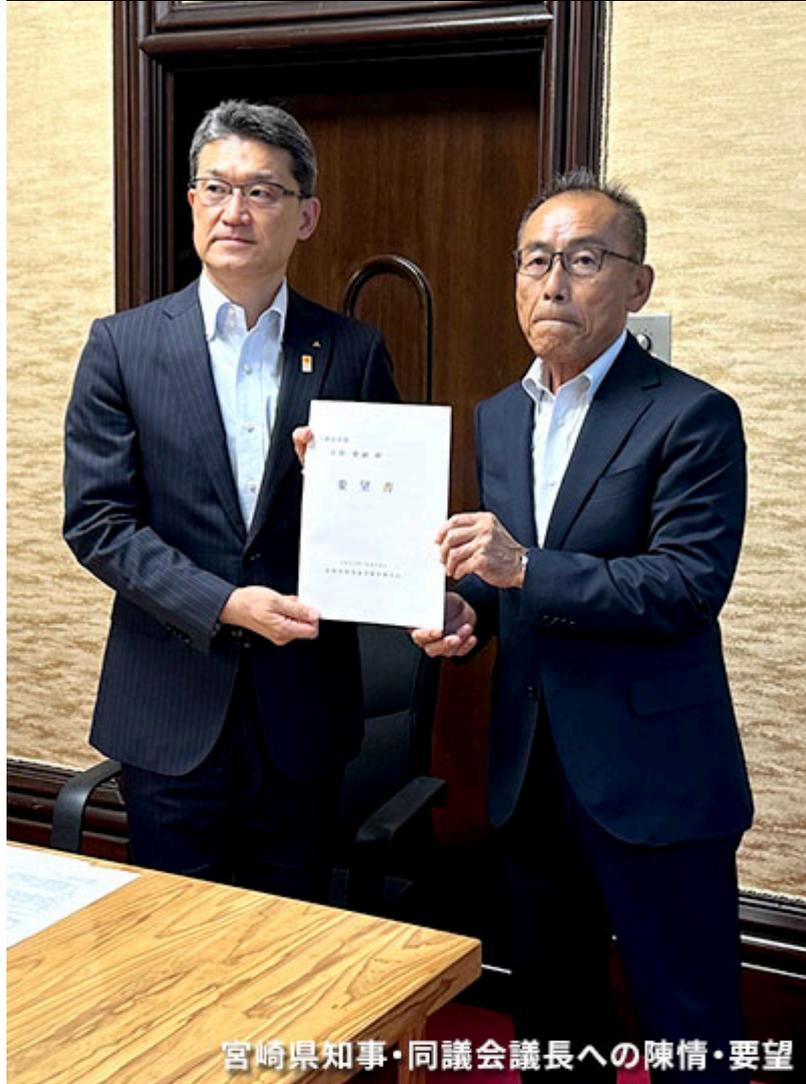
水産試験場

- 日向灘沿岸の水産資源の評価結果について —資源部—

RELATED ORGANIZATION

関係機関

- 宮崎県漁政対策委員会 第3回委員会、宮崎JF政治連盟 第2回役員会
- 令和6年度宮崎県資源管理協議会第1回通常総会
- 2024年度宮崎県漁協参事会視察研修
- いっちゃんが宮崎・楠並木朝市へ出店
- 10月の動き(漁連関係)



宮崎県知事・同議会議長への陳情・要望



水産宮崎ダウンロードサービス

※必要な方はコチラから A4 サイズで出力出来ます。



令和 6 年度宮崎県広域水産業再生委員会

第 3 回担当者会開催

2024年10月23日（水）に宮崎県水産会館内県漁連会議室において、令和6年度宮崎県広域水産業再生委員会の第3回担当者会が開催された。

担当者会では、漁船リース事業に係る中核的漁業者の認定について及び、漁船リース事業実施者の成果目標達成状況の評価について審査がなされ、2議案共に承認となった。

協議事項	
第1号議案	漁船リース事業に係る中核的漁業者の認定について
第2号議案	漁船リース事業実施者の成果目標達成状況の評価について

宮崎県知事・同県議会議長への陳情・要望

水産関係2団体は10月28日（月）、河野知事並びに濱砂県議会議長へ水産振興施策に対する要望活動を行った。

要望に対するコメントは以下のとおり。

河野知事：昨年はおつお一本釣り船が日本一に輝くなど喜ばしい出来事もあり今年も期待しているところであるが、一方で昨今の燃油・物価の高騰に加えて今年には地震や台風など自然災害も発生し被害も確認されている。漁業経営が厳しくなっており漁業者の不安は多々あると考えている。県としても共同利用施設などが維持できるよう必要な役割を果たしていく。また、現在進行中の漁協合併についても様々な課題があると思われるが、引き続き県として協力していく。今後も県として漁業生産者が漁業を継続できるよう国と連携し対応したい。



2024年9月末漁業生産統計（属人）

上段 数量：トン 下段 金額：千円

漁業種類名 漁協名	かつお 一本釣	まぐろ はえ縄	まき網	ひき縄	底びき 網	船びき 網	定置	養殖	その他	合計
北浦			24,737 2,336,882	2 1,871	139 68,074		580 246,248	1 2,143	13 18,407	25,472 2,673,626
島浦町		252 244,515	1,983 227,670	8 24,497			258 90,014	453 518,649	16 27,936	2,969 1,133,280
延岡				18 11,163	7 4,119	207 85,362			98 25,021	331 125,665
延岡市	153 52,290	24		2 1,122	27 11,329	111 56,107	557 188,564	6 7,044	46 47,919	902 364,398
庵川	134 44,618	401 347,274		1 295	41 18,511		177 80,866	102 70,323	27 21,880	882 583,767
門川		39 43,698		7 3,341	16 6,673	44 21,708			20 25,488	126 100,909
日向市	336 143,249	2,266 2,045,004		13 4,962		16 2,371	521 191,038	73 24,999	26 35,088	3,251 2,446,711
都農町		236 199,456		12 5,318					13 17,107	262 221,881
川南町		2,001 1,910,873		115 65,380	2 1,409				68 73,166	2,186 2,050,828
一ツ瀬				3 4,678	7 4,148				43 35,707	53 44,533
憶浜				3 5,694		25 4,385			20 22,379	48 32,457
宮崎		275 292,393				163 41,339			30 44,187	467 377,918
宮崎市		104 86,383	1,115 146,235	30 16,194	8 4,926	41 6,677	68 44,346		23 44,911	1,390 349,672
日南市	2,173 781,445	1,114 823,153		65 41,744			70 38,389		57 85,614	3,479 1,770,344
南郷	11,918 4,227,283	861 442,662		105 91,878			425 143,520		44 43,830	13,353 4,949,174
外浦	3,345 1,080,548	176 86,964					182 75,141		5 7,111	3,708 1,249,763
串間市東		79 59,622		19 25,268			803 231,664		94 81,463	995 398,016
串間市				7 11,127	4 3,205	8 17,702	7 5,158	5,972 3,860,512	9 23,536	6,006 3,921,239
合計数量	18,058	7,806	27,835	410	251	614	3,647	6,605	653	65,880
〃 金額 (魚価)	6,329,433 350	6,582,019 843	2,710,787 97	314,532 767	122,395 488	235,651 384	1,334,948 366	4,483,669 679	680,746 1,043	22,794,181 346
前年数量	19,657	6,964	25,213	401	295	309	4,740	8,717	619	66,916
〃 金額 (魚価)	7,456,387 379	6,863,144 985	2,415,852 96	303,977 758	114,181 387	192,465 622	1,747,371 369	5,824,728 668	684,652 1,106	25,602,759 383
数量増減 〃 対比 (%)	-1,598 -8.1	841 12.1	2,622 10.4	9 2.3	-44 -15.0	305 98.5	-1,094 -23.1	-2,111 -24.2	34 5.4	-1,036 -1.5
金額増減 〃 対比 (%)	-1,126,954 -15.1	-281,124 -4.1	294,934 12.2	10,555 3.5	8,214 7.2	43,186 22.4	-412,424 -23.6	-1,341,060 -23.0	-3,906 -0.6	-2,808,578 -11.0
魚価増減 〃 対比 (%)	-29 -7.6	-142 -14.4	2 1.6	9 1.2	101 26.0	-238 -38.3	-3 -0.7	11 1.6	-63 -5.7	-37 -9.6

端数処理の関係で下一桁が合わない場合があります。

2024年9月漁業生産統計（属人）

上段 数量：トン 下段 金額：千円

漁業種類名 漁協名	かつお 一本釣	まぐろ はえ縄	まき網	ひき縄	底びき 網	船びき 網	定置	養殖	その他	合計
北浦			3,310 215,792	1 591	28 10,247		34 14,098	0 934	1 3,932	3,374 245,594
島浦町		2 1,414	280 21,926				21 8,712	67 78,504	5 4,280	374 114,836
延岡				3 3,519					10 4,476	13 7,995
延岡市	7 2,401				2 664		8 3,104	5 5,501	8 7,320	30 18,990
庵川	10 2,712	8 14,389			4 1,662		22 7,150	9 6,558	3 3,374	55 35,845
門川		0 635		0 414	2 701				5 6,566	7 8,316
日向市	23 7,753	47 68,710		4 1,398			65 19,977	2 2,000	4 8,280	145 108,119
都農町		8 12,893		0 39					2 6,358	10 19,290
川南町		64 75,378		8 4,793					5 10,883	77 91,054
一ツ瀬				0 188	1 372				3 2,523	4 3,082
櫛浜				0 320					2 4,840	2 5,160
宮崎		20 33,547							3 8,495	23 42,043
宮崎市		2 2,315		1 363	1 506				8 32,102	12 35,285
日南市	296 108,531	43 49,455		1 1,375					9 39,073	350 198,434
南郷	2,108 631,247	41 24,076		2 1,463			0 29		7 11,039	2,157 667,854
外浦	585 154,898	25 9,587					9 2,902		0 1,512	620 168,899
串間市東				1 567			2 1,410		1 4,914	5 6,891
串間市				0 1,096			0 52	375 197,762	2 6,758	378 205,668
合計数量	3,030	261	3,590	22	37		161	458	78	7,636
〃 金額 (魚価)	907,541 300	292,399 1,121	237,718 66	16,126 737	14,152 384	#DIV/0!	57,433 356	291,259 636	166,724 2,138	1,983,354 260
前年数量	1,937	224	3,738	38	31	2	158	835	80	7,043
〃 金額 (魚価)	724,455 374	325,334 1,452	294,553 79	25,855 686	11,511 367	1,300 656	47,689 301	491,740 589	167,293 2,100	2,089,730 297
数量増減	1,093	37	-148	-16	5	-2	3	-378	-2	593
〃 対比 (%)	56.5	16.4	-4.0	-42.0	17.5	-100.0	1.8	-45.2	-2.1	8.4
金額増減	183,086	-32,935	-56,835	-9,729	2,641	-1,300	9,744	-200,480	-569	-106,376
〃 対比 (%)	25.3	-10.1	-19.3	-37.6	22.9	-100.0	20.4	-40.8	-0.3	-5.1
魚価増減	-75	-331	-13	51	17	#DIV/0!	55	48	38	-37
〃 対比 (%)	-19.9	-22.8	-16.0	7.4	4.6	#DIV/0!	18.3	8.1	1.8	-12.5

端数処理の関係で下一桁が合わない場合があります。

2024年9月末の対前年比較属人水揚げ表

区分 漁協名	9月末累計			前年同月末との比較					
				昨年同月累計			増減		魚価 対比
	数量	金額	魚価	数量	金額	魚価	数量	金額	
	t	千円	円/kg	t	千円	円/kg	t	千円	%
北浦	25,472	2,673,626	105	22,688	2,318,555	102	2,784	355,070	2.7
島浦町	2,969	1,133,280	382	3,487	1,270,376	364	-518	-137,096	4.8
延岡	331	125,665	380	172	103,528	602	159	22,137	-36.9
延岡市	902	364,398	404	692	286,590	414	210	77,808	-2.4
庵川	882	583,767	662	750	557,113	743	132	26,655	-10.9
門川	126	100,909	801	126	112,072	886	-1	-11,164	-9.6
日向市	3,251	2,446,711	753	3,006	2,546,072	847	245	-99,361	-11.2
都農町	262	221,881	848	245	247,854	1,010	16	-25,973	-16.1
川南町	2,186	2,050,828	938	1,901	2,124,654	1,118	285	-73,826	-16.1
一ツ瀬	53	44,533	832	57	46,706	822	-3	-2,173	1.2
憶浜	48	32,457	679	41	26,206	640	7	6,252	6.1
宮崎	467	377,918	809	400	402,901	1,008	67	-24,983	-19.7
宮崎市	1,390	349,672	252	963	367,237	381	427	-17,566	-34.0
日南市	3,479	1,770,344	509	4,056	2,051,557	506	-577	-281,213	0.6
南郷	13,353	4,949,174	371	13,811	5,472,689	396	-458	-523,515	-6.5
外浦	3,708	1,249,763	337	5,219	1,989,051	381	-1,511	-739,288	-11.6
串間市東	995	398,016	400	1,268	493,672	389	-273	-95,656	2.7
串間市	6,006	3,921,239	653	8,035	5,185,924	645	-2,029	-1,264,685	1.2
合計	65,880	22,794,181	346	66,916	25,602,759	383	-1,036	-2,808,578	-9.6

端数処理の関係で、下一桁が合わない部分があります。

2024 年度 漁協購買担当者会議

10月4日(金)水産会館4階にて、2024年度漁協購買担当者会議を開催した。

2023年度事業報告及び2024年度事業計画について説明をおこない、前年に引き続き(株)九州ジスコン山口次長・熊本ヤマハ(株)中島氏より、港湾資材(防風柵・浮棧橋)の取り組みについて説明がおこなわれた。

全漁連からは、最近の石油情勢・JFグループの取り組みと次期運動方針について説明がおこなわれ、本会合併推進部からは、宮崎県一漁協合併に向けた取り組みについて説明がおこなわれ会議は終了した。

会議後には、懇親会を開催し各漁協担当者と親睦を深めた。



お問い合わせ先 : 宮崎県漁業協同組合連合会
購買事業部

日向市立日知屋小学校で『ひむか地産地消交流給食会』を開催

2024年10月29日（火）に日向市立日知屋小学校にて『ひむか地産地消交流給食会』を開催いたしました。

交流給食会は、「公益財団法人 宮崎県学校給食会」が主催となり毎年、年に数回行われています。この交流給食会は県産の食材や加工品を取り入れた交流給食を行うとともに、児童生徒と漁業との交流や県産食材の展示を実施することで、学校給食を通じた食育・地産地消への理解を深めてもらうことと、生産者への感謝の気持ちを育む機会として設けています。

今回の「ひむか地産地消交流給食会」は日知屋小学校の5年生28名を対象に行われました。今回は4つのブースに分かれ、宮崎県漁連は魚の展示と解体を行いました。展示では数種類の魚に関するクイズや魚に触れてもらう機会を設け、児童たちは楽しそうにクイズや魚の触れ合いに参加しており、とても良い機会になったと思います。解体では当日の献立がシイラを使ったメニューということもあり、本会職員がシイラを解体しながら解体手順や内臓などの説明を行いました。児童生徒たちからは「血が出てる！」や「怖い」などの声や「凄いい！」や「捌けるようになりたいな〜」など、多種多様な声が上がっていました。しかし、解体後本会職員より「給食に出てる魚は全部こーやって加工処理されて給食に出てくるんですよ」と言うと、児童生徒たちは加工業者の方や給食会職員の方々に感謝の言葉を述べる児童も見受けられました。

今回、「ひむか地産地消交流給食会」に参加して、児童生徒たちも給食に対してより深く理解を深め、多くのことを学ぶ良い機会になったと思うのでこれからも積極的に参加していこうと思います。



フローランテ宮崎（秋のフローラル祭）にて『あごだし宮崎魚うどんA・GO』 の出店販売を開催

2024年10月5日（土）、12日（土）、14日（土）、19（土）の4日間にかけて、フローランテ宮崎（秋のフローラル祭）にて本会PB商品である『あごだし宮崎魚うどんA・GO』の出店販売を行いました。

今回は初めての出店販売ということで、本会直販課の3名にて販売対応をしました。

期間中は雨模様が続くことが多く UMK 秋のスケッチ大会や宮崎県のシンボルキャラクターであるみやざき犬などがくる大型イベントもありましたが、あいにくの雨による延期の影響か来園者数が少ない日もありました。晴天の日は多くのお客様に足を運んで頂き魚うどんを堪能していただくことが出来ました。

今回、お越しいただいた多くのお客様をはじめ、フローランテ宮崎のスタッフの皆様のご協力もあり、とても良い出店機会となりました。本当にありがとうございました。



宮崎県一漁協合併推進協議会 第3回組合

第3回組合長会議

宮崎県一漁協合併推進協議会（会長：是澤喜幸）は下記の日時・内容について協議し、合併方法を新設合併方式から存続組合方式へ変更することが確認された。今後は合併推進協議会を開催し、合併基本計画書の変更を予定している。

記

○日 時：2024年10月4日（金） 11:30～

○場 所：水産会館5階 大研修室

○次 第

1. 開会
2. 議長選出
3. 協議事項
 - (1) 合併方法の変更について
 - (2) その他
4. 閉会



宮崎県一漁協合併推進協議会

第17回作業部会の開催

宮崎県一漁協合併推進協議会（会長：是澤喜幸）は下記の日程にて標記会議を開催した。

記

○日 時：2024年10月23日（水） 13:30～

○場 所：水産会館4階第1研修室

○次 第

「報告事項」

- （1）組合長会議の結果について

「協議内容」

- （1）合併基本計画書（案）の変更について
- （2）合併契約書（案）について
- （3）合併スケジュールについて
- （4）その他



合併進捗状況について

県一漁協合併へ向けた各組合への説明会、巡回

宮崎県一漁協合併推進協議会（会長：是澤喜幸）は合併協議の理解深耕のため、下記の組合員、漁協理事会、漁協、組合担当者会議に対し説明会および巡回を行った。

記

巡回漁協、説明会

日付	訪問漁協・説明会
10月1日	JF北浦
10月4日	管内購買担当者会議
10月10日	JF日向市 理事会
10月21日	JF日向市 組合員説明会
10月22日	JF川南町 理事会
10月25日	JF延岡市、JF延岡
10月28日	JF外浦
10月29日	JF都農町、JF庵川
10月30日	JF宮崎市



JF日向市 組合員説明会

宮崎県一漁協に向けた検討が始まりました。

合併の必要性

組合員の減少による漁協収入の減少が続いています。このため、漁協は、支出の削減と組合員負担の増加による経営改善努力を行っています。

しかし、施設の更新等、新たな投資を考えると厳しい状況であり、これまでの対応では限界があります。

このような状況を解決し、持続可能な体制とするためには県内漁協が結束して、県一漁協合併を実現する必要があります。

合併の目的

- ① 組合員負担を適当なレベルとし、組合員の所得向上に貢献できる漁協経営の実現。
- ② 漁協の経営基盤を持続可能なものとするため、適切な事業利益の実現。
- ③ 将来に渡って職員の安定確保や育成ができる漁協の実現。



初級職員研修会

漁連は10月10日から11日の2日間の日程で県下水産関係団体向けの初級職員研修会を水産会館4階第1研修室にて開催した。研修はJA宮崎中央会教育センターが主催するオンデマンド式の簿記研修会に参加する形での開催となり、関係団体より3名が参加した。

研修内容

1日目

- ・JAのあらまし
- ・食糧需給と食生活
- ・簿記とは何か
- ・資産、負債、組合員資本と貸借対照表
- ・費用、収益と損益計算書および試算表
- ・取引、勘定、仕訳
- ・会計帳簿の要点
- ・試算表の作成
- ・各部門に共通する簿記
- ・信用事業の取引記帳
- ・共済事業の記帳
- ・購買事業の記帳

2日目

- ・総務、管理部門の簿記
- ・固定資産の取引記帳
- ・出資金、剰余金に関する記帳
- ・決算の考え方
- ・確認テスト
- ・アンケート

参加者は簿記・会計の知識を学び日常業務に活かすべく、熱心に研修に励んだ。



JFグループ中職員研修会

漁連は10月9日に全漁連主催の「JFグループ中堅職員研修会」に職員を5名参加させ、中堅職員のスキルアップ及び意識向上を図った。本研修会はWEBで実施され、全国のJFグループ系統団体から参加があり、研修中は他府県の職員とのグループディスカッションを通じて交流を深め、業務に関する視野を広げる貴重な機会となった。

研修日：2024年10月9日（水）

場所：水産会館 4階 第一研修室（本所職員）、南郷事業所（日南支所職員／南郷事業所職員）

人数：5名（本所／3名、日南支所職員／1名、南郷事業所職員／1名）

研修内容：～自分自身の仕事の進め方をみつめなおす～

写真下①) 受講の様子（本所職員）



写真下②) 受講の様子（本所職員）



写真下③) 受講の様子（本所職員）



日向灘沿岸の水産資源の評価結果について

—資源部—

宮崎県では本県沿岸の水産資源の適切な管理を目的として、毎年資源評価を行っており評価結果を宮崎県資源評価委員会（以下「委員会」という）に諮っています。

令和6年8月28日に開催された第14回委員会にて、10魚種が評価されました。ここでは、毎年評価している「アマダイ類」、「イセエビ」「カサゴ」、「マダイ」、「ヒラメ」の5種の評価結果の概要を示します。

（表1の見方）

- ・ 高位、中位、低位は資源水準
- ・ 増加、横ばい、減少は直近5カ年の資源の動向

表1 第14回資源評価委員会の結果

魚種名		2024年
1	アマダイ類	中位・増加
2	カサゴ	低位・横ばい
3	ヒラメ	低位・減少
4	イセエビ	中位・増加
5	マダイ	高位・増加
6	チダイ	中位・減少
7	タチウオ類	中位・増加
8	キダイ	高位・増加
9	ウシノシタ類	高位・減少
10	スズキ類	高位・増加
計10魚種		

1 アマダイ類



写真1 水揚げされたアカアマダイ

【2023年の漁獲情報】
 漁獲量：14.4トン
 漁獲金額：26百万円
 平均単価：1,797円/kg
 【評価結果】
 資源の水準：「中位」
 資源の動向：「増加」

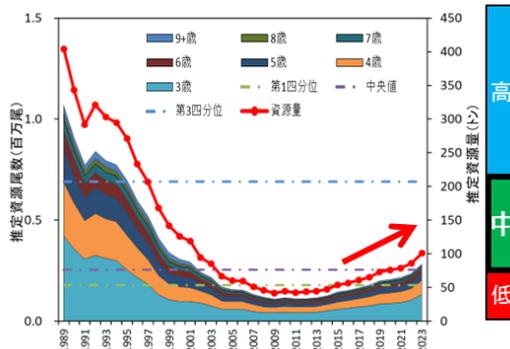


図1 アカアマダイの推定資源尾数と推定資源量の推移

【委員会の提言】

- ・ 近年は漁獲対象となる3歳魚以上の資源尾数・資源量が増加しており、日向灘のアマダイ類資源回復の好機であると考えられることから、資源回復計画を着実に推進していくことが重要
- ・ 現状の資源状態が継続すれば、安定的な加入ひいては親魚量の増大につながると思われるが、環境変化等により、状況が変わることも考えられることから、今後も資源動向に注視する必要がある

2 イセエビ



写真2 水揚げされたイセエビ

【2023年の漁獲情報】
 漁獲量：63.0トン
 漁獲金額：338百万円
 平均単価：5,377円/kg
 【評価結果】
 資源の水準：「中位」
 資源の動向：「増加」

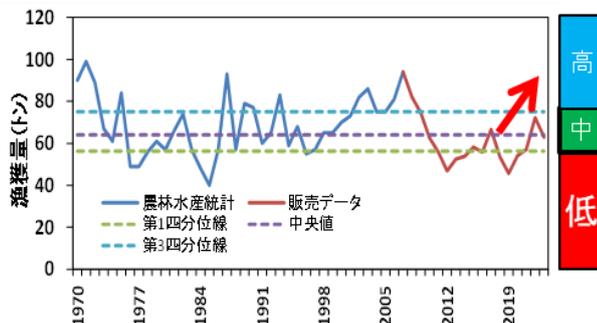


図2 漁獲量の推移と動向

【委員会の提言】

- ・ 本種は沖合域からの移入により本県沿岸に加入してくると考えられることから、資源管理方策としては、加入量確保と生残率の向上を目指す取組と、資源の効率的利用が考えられる

- ・ 加入量の確保と生残率の向上の方策としては、藻場の造成や代替物を設置する取組が、資源の効率的利用の方策としては、小型個体の再放流により漁獲サイズの拡大を目指す取組や、操業調整により単価の高い時期等に漁獲する取組が重要である

3 カサゴ



写真3 水揚げされたカサゴ

<p>【2023年の漁獲情報】</p> <p>漁獲量：6.6トン</p> <p>漁獲金額：5.3百万円</p> <p>平均単価：801円/kg</p> <p>【評価結果】</p> <p>資源の水準：「低位」</p> <p>資源の動向：「横ばい」</p>
--

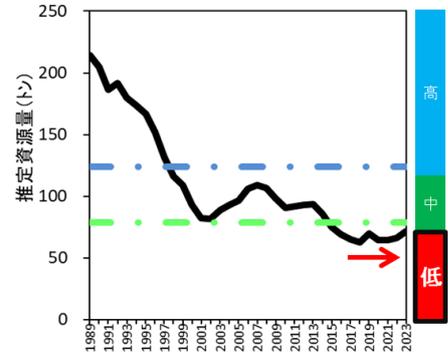


図3 推定資源量の推移と動向

【委員会の提言】

- ・ 近年、資源尾数・資源量及び加入量は横ばいで推移していると考えられるが、資源レベルは低位にあるため、現行の資源管理措置を継続するとともに、漁獲及び資源状況の継続的な把握が必要である

4 マダイ



写真4 マダイ

<p>【2023年の漁獲情報】</p> <p>漁獲量：68.7トン</p> <p>漁獲金額：52百万円</p> <p>平均単価：756円/kg</p> <p>【評価結果】</p> <p>資源の水準：「高位」</p> <p>資源の動向：「増加」</p>

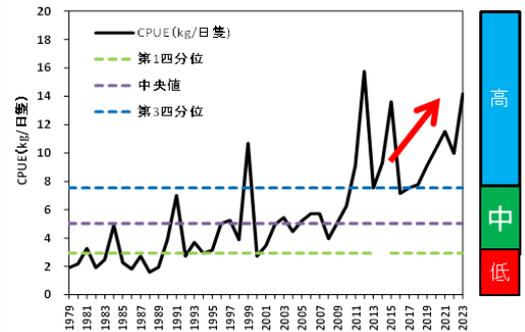


図4 大型定置網の資源量指標値(CPUE)の推移

【委員会の提言】

- ・ 肥満度は全てのサイズで1989年頃よりも低い傾向がみられるため、2000年以降の本県沿岸はマダイの生育環境として好適であるとは言いがたいが、市場調査魚の肥満度は2000年代前半を境に回復傾向もみられている
- ・ 若齢魚の漁獲尾数は、1990年代後半から低い水準で推移している一方で、高齢魚の漁獲尾数は安定しており、近年本県で漁獲されているマダイは主に移入資源であると考えられることから、他海域の資源動向を含め、注視していく必要がある
- ・ 現在は、人為的措置による資源の増大は期待しがたいが、地先での再生産状況と環境変化をモニタリングし、加入状況に変化が確認されるなど、人為的措置による資源増大が望める機会を把握することが重要である

5 ヒラメ

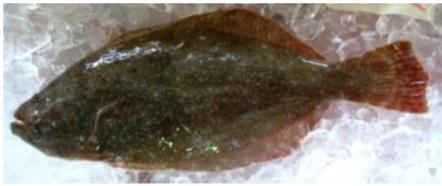


写真5 水揚げされたヒラメ

【2023年の漁獲情報】

漁獲量：10.6トン
漁獲金額：12百万円
平均単価：1,176円/kg

【評価結果】

資源の水準：「低位」
資源の動向：「減少」

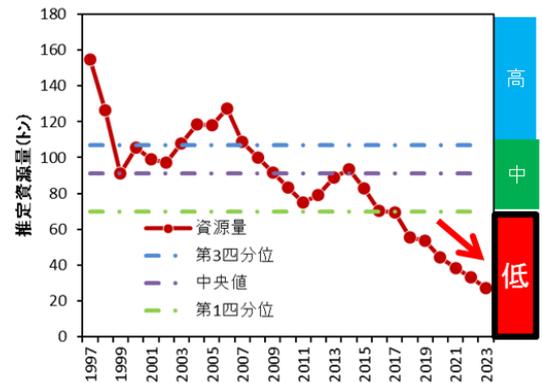


図5 推定資源量の推移と動向

【委員会の提言】

- ・近年、漁獲量が減少し続けており、種苗放流による加入を安定させるために、放流後のモニタリングや減耗要因の究明が重要である
- ・親魚量の減少や再生産成功率の低迷により、本種の資源量が低水準で推移していると推定されることから、本県と同じ傾向にある太平洋南部海域の今後の資源動向を注視する必要がある

今年評価した各種の詳細は、宮崎県水産試験場 HP (<http://www.mz-suishi.jp/>) に掲載しております。

宮崎県漁政対策委員会 第3回委員会

2024年10月4日（金）に宮崎県水産会館4階第1研修室において、宮崎県漁政対策委員会第2回委員会が開催された。

委員会では、令和7年度の種子島事業について協議をおこなった。

協議事項

- ① 種子島周辺漁業対策事業について

宮崎 J F 政治連盟 第2回役員会

漁政対策委員会に引き続き、同研修室において令和6年度宮崎 J F 政治連盟第2回役員会が開催された。役員会では次期衆議院議員選挙に伴う推薦について協議がなされ、自民党・公明党への推薦が承認された。

協議事項

- ② 次期衆議院議員選挙に伴う推薦について

令和 6 年度宮崎県資源管理協議会第 1 回通常総会

2024年10月21日（月）に宮崎県水産会館4階第1研修室において、宮崎県資源管理協議会第1回通常総会が開催された。

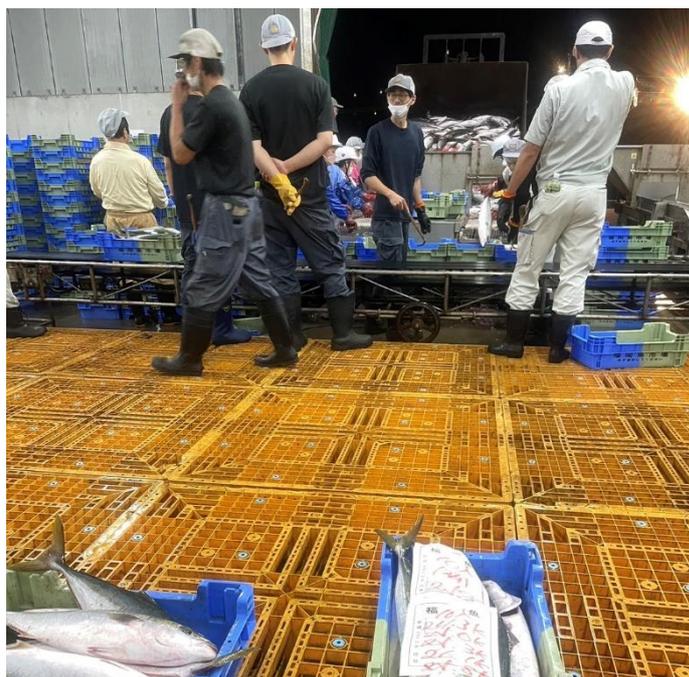
総会では、第1号議案から第4号議案について協議を行い、全議案ともに承認された。

協議内容については以下の通り。

協議事項	
第1号議案	令和5年度事業実績及び収支決算並びに監査報告について
第2号議案	資源管理計画・協定及び漁場改善計画の履行確認の認定について
第3号議案	漁業収入安定対策事業に加入する漁業者の漁業法令違反について
第4号議案	宮崎県資源管理協議会における漁業法令違反の判断に関する事務等の取扱の改正について

2024年度宮崎県漁協参事会視察研修

2024年10月15日(火)～17日(木)にかけ、福岡県にて宮崎県漁協参事会の視察研修が行われた。研修先の福岡魚市場では、午前3時から5時頃まで施設を見学したり早朝の競りや旋網船の水揚げの光景を視察し、参加者は他県の漁業について見聞を深めた。



いっちゃんが宮崎・楠並木朝市へ出店

宮崎県漁協青壮年部連絡協議会（会長：黒木航平）は、魚食普及活動の一環として、10月20日（日）に県庁楠並木通りで開催された「いっちゃんが宮崎・楠並木朝市」に出店し、水産物の販売を行った。

会場は30以上のグルメや宮崎県特産品の出店が立ち並び、ひよっとこ踊り練り歩きなどのイベントも行われ、多くの来場者で賑わっていた。

昨年に引き続き、9月1日より漁が解禁となったイセエビの他、岩ガキの販売を行い、見事完売となった。

朝市は、毎月第1・3日曜日に開催されており、今後も継続して年1回程度出店を行う予定。

（販売する水産物は、同協議会会員の漁獲物を中心に取り揃える予定）



10月の動き（漁連関係）

4日	宮崎県漁政対策委員会 第3回委員会
4日	宮崎 JF 政治連盟 第2回役員会
4日	宮崎県一漁協合併推進協議会 第3回組合
4日	2024年度 漁協購買担当者会議
15日～17日	2024年度宮崎県漁協参事会視察研修
20日	いっちゃんが宮崎・楠並木朝市へ出店（漁青連）
21日	令和6年度 宮崎県資源管理協議会第1回通常総会
23日	令和6年度宮崎県広域水産業再生委員会 第3回担当者開催
23日	宮崎県一漁協合併推進協議会 第17回作業部会の開催
28日	宮崎県知事・同県議会議長への陳情・要望